第79回福島県消防大会

南相馬市で盛大に開催

消防の祭典、第79回福島県消防大会は令和8年6月6日(土)、南相馬市民文化会館「ゆめはっと」で（公財）福島県消防協会の主催により、県内の消防団員・消防職員、地域住民など約600名が参加し、盛大に開催されました。

大会は、県内の消防関係者が一堂に会し、大会の開催を契機として消防関係者の士気の高揚と団結を図り、安全確保にも意を配し、活力ある消防体制を推進するとともに、地域住民の安全・安心の確保という消防使命達成と、広く県民の防災意識の向上に資するため、毎年開催されています。

大会に先立ち、知事栄誉礼が、県消防協会役員及び県内消防関係者により執り行われました。

大会は、佐藤正一副会長の開会の辞で始まり、国歌斉唱、本県消防殉職者及び殉難者128名の御霊に黙とうを捧げ、秋田英博会長の式辞の後に、内堀雅雄福島県知事の挨拶、門馬和夫南相馬市長の歓迎挨拶がありました。

続いて、福島県消防表彰、県消防協会表彰等の各種表彰が行われ、表彰終了後、日本消防協会長、県選出国会議員、県議会議長、県警察本部長、県町村会長等から祝辞をいただきました。

その後、受賞者を代表して鈴木政志新地町消防団副団長から謝辞が述べられ、各種表彰が滞りなく終了となりました。

次に、「大会宣言」を佐藤輝男理事、「大会決議」を五十嵐敬一理事がそれぞれ朗読し、満場一致で賛同されました。

さらに、開催地の片岡芳廣相馬支部長から謝辞、次回開催地の加藤義勝いわき支部長の挨拶があり、地元である相馬地方広域消防本部の高原和博消防長の発声により万歳三唱が行われ、佐藤正副会長の閉会の辞で大会を終了しました。

なお、今大会は、南相馬市消防団の藤田代一副団長の指揮号令で式が進められ、南相馬市消防団ラッパ隊の皆様にファンファーレ等演奏していただきました。

福島消防新聞

編集者　福島市中町5番21号　福島県消防会館内　公益財団法人 福島県消防協会　電話（福島）(522)5974

印刷人　福島市南矢野目字萩ノ目裏1-1　村山広一　電話（福島）(553)4600

火の確認　いい日を支える　いい習慣

令和8年度全国統一防火標語

福島県消防協会公式 HP
https://zfsk.or.jp

第46回 福島県消防操法大会を開催

令和8年8月30日(日)、第46回福島県消防操法大会が、福島県消防学校屋外訓練場で福島県と福島県消防協会の共同主催により開催されました。

この大会は、消防団員の消防操法訓練の基礎を培い、消防技術の向上及び消防活動の円滑な遂行に資するため、2年ごとに開催されており、前回大会同様、本県が全国大会の出場枠がある競技種目のみの開催とし、今年度は「ポンプ車操法の部」で10チームが出場しました。

開催に先立ち、消防学校校友会の五十嵐伸会長から県消防協会秋田英博会長に、審査員ユニフォーム及び補助員キャップの贈呈が行われました。

大会当日は、早朝から厚い雲に覆われ、雨が降ったり止んだりの天気の中で開会式が行われ、会津若松市消防団チーム指揮者の成澤勝蔵選手が選手宣誓を行いました。

その後、競技が開始され、各地方振興局の各地区での予選等を勝ち抜いた10チームが、日頃の訓練の成果を十二分に発揮し競い合いました。

今大会の開催にあたり、総指揮者を務めていただいた川俣町消防団松本勝弘副団長をはじめ、消防学校教官や県内12消防本部職員、出場チームの消防団員による会場運営補助員の方々、大会運営スタッフの方々に、大会準備・運営・審査等の各般にわたり操法大会を支えていただき、ありがとうございました。

大会結果は、富岡町消防団が優勝し、10月31日(土)に東京都の東京臨海広域防災公園で開催される第31回全国消防操法大会に出場します。

競技結果は次のとおりです。

○ポンプ車操法の部

優　勝　富岡町消防団
第2位　浅川町消防団
第3位　川俣町消防団

○優秀選手賞

指揮者　清野　昌彦（伊達市消防団）
1番員　渡辺　剛（川俣町消防団）
2番員　椎根　利彦（南相馬市消防団）
3番員　谷口　祐貴（伊達市消防団）
4番員　池田　隆寛（富岡町消防団）

第45回全国消防殉職者慰霊祭

日本消防協会主催、総務省消防庁後援による第45回全国消防殉職者慰霊祭は、令和8年9月10日(木)、ニッショーホールで全国の消防殉職者のご遺族をはじめ、消防関係者等が参列し執り行われました。

今年度は、新たに4柱の御霊が合祀され、全国で殉職された御霊は579柱となりました

慰霊祭は、日本消防協会旗が入場し、開式の言葉に引き続き、沖山仁日本消防協会長が御霊を奉納して、参列者全員で国歌斉唱と黙とうを行いました。

続いて、沖山会長の式辞の後、来賓の高市早苗内閣総理大臣、林芳正総務大臣、遺族代表で栃木県の渋井寛之様から追悼の言葉が述べられました。

その後、参列者が献花を行い、御霊のご冥福を祈りました。最後に、江戸消防記念会による鎮魂の歌（木遣り）及び秋本会長の挨拶で終了しました。

本県から参列されたご遺族代表は次のとおりです。

大戸明雄様（伊達市）
渡辺悦子様（郡山市）
鈴木とし子様（塙町）
渡辺フサヨ様（棚倉町）
佐藤恵美様（棚倉町）
谷口ワイ様（南相馬市）
脇本百合子様（南相馬市）

令和8年度 福島県消防殉職者等慰霊祭

令和8年度福島県消防殉職者等慰霊祭は、（公財）福島県消防協会の主催により第79回福島県消防大会前日、令和8年6月5日(金)に鹿島生涯学習センター「さくらホール」において、ご遺族をはじめ県内の消防団長、消防長ほか消防関係者約150名が参列し、厳粛に執り行われました。

初めに、佐藤正一副会長が開式の言葉を述べ、続いて本県消防殉職者及び殉難者128名の御霊が秋田英博会長から奉納されました。

参列者全員が黙とうを捧げた後、秋田会長が式辞を述べました。続いて、内堀雅雄知事（細川了福島県危機管理部長代読）、秋本敏文日本消防協会長（下重美佐男日本消防協会業務部長代読）、矢吹貢一福島県議会議長、門馬和夫南相馬市長から追悼の言葉をいただきました。

次に、参列されたご遺族、ご来賓及び関係者が献花を行い、ご冥福をお祈りしました。最後に、秋田会長がご遺族をはじめ参列者に対し、御礼の挨拶を述べ、佐藤正副会長の閉式の言葉で終了しました。

令和8年度 東北地区消防連絡協議会 ～山形県で開催～

令和8年度東北地区消防連絡協議会が、令和8年7月16日(木)・17日(金)の2日間、山形市の山形グランドホテルで開催され、東北6県及び新潟県の各消防協会長、副会長、事務局長等が出席し、要望事項や協議事項について討議が行われました。

第1日目の協議会では、消防殉職者等に対し黙とうを行った後、阿部雅義山形県消防協会長の挨拶に続き、山形県知事（代理 県消防救急課長）の来賓挨拶がありました。

議題の審議に入り、前年度決議された要望事項について、昨年度幹事県の新潟県消防協会から、日本消防協会へ要望書を提出した旨の処理報告がなされました。

続いて、各県から提出された議題の討議が行われ、「女性消防団員表彰の枠拡大について」及び「消防団員教育の充実について」の要望事項、「消防団活動の充実に向けた消防協会の支援のあり方について」等6項目の照会事項について、活発な意見交換が行われました。

議題討議終了後、次年度の開催について開催順番表のとおり、宮城県で開催することを確認し、佐藤孝義宮城県消防協会長から挨拶がありました。

会議終了後、視察研修として新築された山形市東消防署蔵王温泉出張所を訪れ、施設概要の説明を受け、消防車両や施設を見学しました。

（機器協会員）
—総合防災—
モリタ式消防ポンプ自動車
シバウラ小型動力ポンプ
消防用設備・設計施工・保守点検
株式会社　ホシノ
本　社　会津若松市材木町１丁目10-22
TEL 0242-26-5600　FAX 0242-26-5602
郡山支店　郡山市久留米3丁目27番地
TEL 024-945-8999　FAX 024-945-8565

（機器協会員）
ニッキ消防ポンプ
キンパイホース
東部産業株式会社自動車部
シバウラ小型ポンプ
いわき市内郷綴町金谷15番地４
☎　0246(26)5401
代表取締役 菊 池 一 隆

（機器協会員）
－消防設備総合メンテナンス －
キンパイホース・消火器・避難器具
火災報知設備　スノーラッフ
その他消防用品一式
防災機器の御用命は
(有)東北防災センター
代表取締役　夏 井 一 樹
本　社　福島市入江町５－７
☎024(534)3389

（機器協会員）
総合防災用品、NIKKI式消防車
トーハツ消防ポンプ、キンパイホース
NAホスポール
WADA JIDOHSYA CO.,LTD.
和田自動車株式会社
郡山市田村町金屋字孫右ェ門平57番地
〒963-0725　TEL 024(943)3400㈹
FAX 024(943)3873

第31回全国女性消防団員活性化北海道大会

“イランカラプテ”緑豊かな北の国へ
～笑顔を守る女性消防団員～

令和8年9月25日(金)、北海道札幌市の札幌コンベンションセンターで、第31回全国女性消防団員活性化北海道大会が盛大に開催されました。本大会は、全国の女性消防団員が一堂に会して、日頃の活動等を紹介し、団員相互の情報交流等を通じ、女性団員の活動を活性化させることを目的に毎年開催されています。今回は、県内からは28名の参加がありました。

開会式は、大会旗が入場、開会宣言、国歌斉唱が行われ、主催者として大沢博消防庁長官、沖山仁日本消防協会長と実行委員会委員長の花田了彰北海道消防協会長から挨拶がありました。また、開催地の鈴木直道北海道知事、秋元克広札幌市長から歓迎の挨拶がありました。

開会式の後は、２つの消防団が防火防災啓発劇を披露しました。また、５つの消防団が県内初の女性消防団員交流会を通した活動事例や女性消防団員が中心となって制作した防災教育用副読本を活用した出前講座の紹介、女性隊員がわかりやすく指導できる救命法の教材づくりの取組など様々な活動事例を発表しました。

●防火防災啓発劇（２団体）

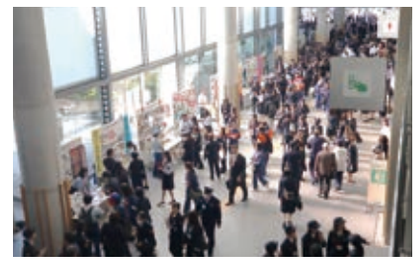
名古屋市大学生消防団（愛知県）
総社市消防団（岡山県）

●活動事例発表（５団体）

北杜市消防団本部女性消防隊（山梨県）
大津市消防団（滋賀県）
篠栗町消防団（福岡県）
長洲町消防団（熊本県）
札幌市豊平消防団（北海道）

午後からは、沖縄県消防協会の久高清美会長をコーディネーターに、事例発表者をパネリストとして、パネルディスカッションが行われました。

最後に、記念講演として北海道幕別町出身で元スピードスケート選手の髙木菜那さんが「なな転び八起き～わたしが今伝えたいこと～」と題して、自分の脳で考えることの重要性、意見を素直に受け入れること、挑戦することの大切さなどお話しいただきました。



また、会場内では全国の消防団の活動を紹介するブースが設けられ、地元をPRする多くの女性消防団員の姿が見られました。本県からは、福島市消防団と南相馬市消防団が出展しました。

閉会式では、大会宣言、お礼の言葉、大会旗引継が行われ、次期開催地の兵庫県消防協会の安満真哉会長が挨拶を述べました。

次回大会は、令和９年11月４日(木)、兵庫県神戸市で開催されます。福島県の女性消防団の皆さん、ぜひ、ご参加ください。

本県参加団体

福島市消防団、伊達市消防団、桑折町消防団、石川町消防団、会津若松市消防団、北塩原村消防団、南相馬市消防団、新地町消防団、福島市消防本部、福島県消防協会相馬支部、福島県消防協会

（機器協会員）
〈総合防災〉
消火器・シバウラ消防ポンプ・消防ホース・各種消防防災用品・火報設備・避難設備・消火設備
消防設備保守点検
会星産業株式会社
白河市古高山３－138
☎0248(22)5504

（機器協会員）
各種消防ポンプ自動車メーカー
日本機械工業株式会社 仙台営業所
仙台市青葉区一番町１丁目10番36号
TEL 022－222－8831
FAX 022－223－6660
―― 福島県下代理店 ――
東部産業㈱自動車部　いわき市(26)5401
和田自動車㈱　郡山市(943)3400

（機器協会員）
会津消防用品株式会社
会津若松市桧町２－41
☎会津若松㉘５１５１
消防ポンプ自動車・小型動力ポンプ・消防ホース・消火器・防火衣・火災報知設備・積載車艤装
消防設備保守点検

（機器協会員）
福島県知事許可
綜合防災設備設計・施工・保守点検・消防資材一式・他弱電工事
明和電気防災㈱
福島市上鳥渡茨沢22－３
☎(024)593－2131

福島県消防協会 新会長 秋田英博氏 就任

令和8年度　定時評議員会開催

令和8年5月14日(木)に、(公財)福島県消防協会の定時評議員会が、杉妻会館で評議員12名、理事8名、監事2名が出席して開催されました。

会議では、令和7年度事業報告・決算及び令和8年度事業計画・予算などが審議され、全会一致で承認されました。

次に、評議員21名中13名から辞任届が提出されたことを受け、理事会から推薦のあった補欠候補者13名について、採決を行った結果、全員異議なく選ばれました。また、理事9名、監事2名が改選となり、併せて、外部理事1名、外部監事1名を新たに選任することとなり、全員異議なく選ばれました。

続いて、顧問の選定が行われました。

最後に、今評議員会をもって後進に道を譲ることになりました方々から退任の挨拶がありました。

令和8年度　第2回理事会開催

定時評議員会終了後、先の評議員会で選任された理事・監事による理事会が開催され、新たに会長と副会長の選定が行われました。

会長には広野町消防団長の秋田英博理事、副会長には喜多方市消防団長の佐藤正理事、石川町消防団長の佐藤正一理事が選ばれました。

知事表敬訪問

福島県消防協会の新役員体制が発足したことに伴い、秋田会長、佐藤正副会長、佐藤正一副会長が内堀雅雄福島県知事に挨拶するため、6月1日(月)に福島県庁を訪問しました。

知事との会談の中で、秋田会長は「各消防団の情報を共有しながら、消防団員の安全確保を第一に活動していきたい」と抱負を語りました。

また、福島民報社、福島民友新聞社を訪問し、就任の挨拶を行いました。

令和8年度　第1回理事会開催

定時評議員会に先立ち、4月23日(木)に、杉妻会館で令和8年度第1回理事会が開催されました。

会議では、はじめに令和7年度事業報告及び決算について、次に、辞任届の提出があった評議員の後任の補欠候補者、改選に伴う理事・監事候補者について審議を行い、併せて、顧問の推薦が行われ、後日開催の評議員会に提案することに決定しました。

続いて、6月6日(土)に南相馬市で開催予定の第79回福島県消防大会に関して、大会宣言・大会決議について審議がなされ、後日開催の評議員会に提案することに決定しました。

さらに、来年度の消防大会の開催地及び開催時期について審議がなされ、いわき支部管内で6月上旬開催が承認されました。

最後に、定時評議員会を5月14日(木)に開催することを決議し、閉会となりました。

(公財)福島県消防協会新役員紹介

会長	秋田　英博	(広野町消防団長)
副会長	佐藤　正	(喜多方市消防団長)
〃	佐藤　正一	(石川町消防団長)
理事	片岡　芳廣	(南相馬市消防団長)
〃	五十嵐敬一	(会津若松市消防団長)
〃	佐藤　峰雄	(福島市消防団長)
〃	佐藤　輝男	(郡山市消防団長)
〃	渡辺　祐一	(福島市消防本部消防長)
〃	猪狩　明宏	(郡山地方広域消防本部消防長)
〃	小林　孝	(福島県消防学校長)
監事	鈴木　朝裕	(二本松市消防団長)
〃	我妻　道夫	(白河市消防団長)
〃	市川　新吾	(福島県消防保安課長)

(公財)福島県消防協会新評議員紹介

熊田	祐一	(伊達市消防団長)
遠藤	隆	(本宮市消防団長)
村上	輝男	(三春町消防団長)
添田	孝利	(鏡石町消防団長)
藤田	芳雄	(塙町消防団長)
小松	弘明	(会津美里町消防団長)
児山	孝美	(南会津町消防団長)
加藤	義勝	(いわき市消防団長)
相樂	英雄	(須賀川地方広域消防本部消防長)
佐藤	文晴	(会津若松地方広域消防本部消防長)
菊地	文夫	(喜多方地方広域消防本部消防長)
鈴木	泰宏	(いわき市消防本部消防長)
高原	和博	(相馬地方広域消防本部消防長)

火災共済に加入しましょう
まさかの時にお役に立ちます！

風水雪害や地震等にも共済金や見舞金を支給
お問い合わせ
生活協同組合全日本消防人共済会
TEL 03-6263-9822　http://www.shouboujin.or.jp/

(機器協会員)
トーハツ消防ポンプ　消防用金具
モリタ式自動車ポンプ　消火器
ジェットホース　避難器具・保護具
消防被服　火災報知機
その他消防用品一式
㈱磐水社
本社　いわき市平字古鍛冶町4
☎(0246)23－1616(代)
FAX(0246)23－1979
白河営業所　白河市字大鳥居橋前83－14
☎(0248)23－3600
FAX(0248)23－4134

(機器協会員)
MORITA GROUP
普通免許対応車両総重量3.5未満
CD－I型 ミラクルLight
ALTESIMO
アルミ製蓄圧式
粉末消火器

人と地球のいのちを守る
MORITA
株式会社モリタ
モリタ宮田工業株式会社
〒983-0034　宮城県仙台市宮城野区扇町1丁目6番34号
仙台支店　TEL.022-785-8111
東北営業部　TEL.022-785-8113

カップ・楯・トロフィー・バッジ
(機器協会員)
BICOH
有限会社 美光
E-mail:bikoo@agate.plala.or.jp
URL　http://bicoo.jp
〒960-8141　福島県福島市渡利字柳小路79番4
TEL:024-534-0255　FAX:024-534-6657

令和8年 春の叙勲（消防関係）

全国の受章者は、631名（瑞宝中綬章1名、瑞宝小綬章35名、旭日双光章6名、瑞宝双光章97名、瑞宝単光章492名）となっています。（発令8・4・29）

福島県関係では、次の方々が受章されました。

瑞宝双光章（4名）

- 元伊達市消防団　団長　今井清孝
- 元古殿町消防団　団長　白川充一
- 元平田村消防団　団長　瀬谷文雄
- 元郡山市消防団　団長　二瓶重信

瑞宝単光章（17名）

- 元三春町消防団　団長　赤井幸夫
- 元飯舘村消防団　団長　赤石澤傳
- 元西郷村消防団　副団長　新井久利
- 元楢葉町消防団　分団長　猪狩榮喜
- 元川内村消防団　分団長　大森康正
- 元福島市消防団　副団長　加藤良三
- 元三島町消防団　団長　小島純
- 元いわき市消防団　分団長　坂本喜久治
- 元いわき市消防団　分団長　佐藤信男
- 元国見町消防団　団長　佐藤博之
- 元福島市消防団　副団長　柴田徳男
- 元金山町消防団　団長　鈴木茂
- 元柳津町消防団　団長　鈴木東作
- 元会津本郷町消防団　団長　峯正明
- 元桑折町消防団　団長　半澤博
- 元舘岩村消防団　団長　星寛
- 元いわき市消防団　分団長　水野谷俊夫

令和8年 春の褒賞（消防関係）

全国の受章者は、101名（黄綬褒章7名、藍綬褒章94名）となっています。（発令8・4・29）

福島県関係では、次の方々が受章されました。

藍綬褒章（5名）

- 現矢吹町消防団　団長　猪合雅樹
- 現鏡石町消防団　副団長　影山圭一郎
- 現田村市消防団　団長　鈴木好亀
- 現会津若松市消防団　副分団長　武藤和久
- 現大玉村消防団　団長　渡邉淳一

第46回 危険業務従事者叙勲（消防関係）

全国の受章者は、639名（瑞宝双光章354名、瑞宝単光章285名）となっています。（発令8・4・29）

福島県関係では、次の方々が受章されました。

瑞宝双光章（8名）

- 元白河地方広域市町村圏整備組合　消防監　安部達郎
- 元喜多方地方広域市町村圏組合　消防司令長　芥川和雄
- 元会津若松地方広域市町村圏整備組合　消防司令長　飯山義昭
- 元郡山地方広域消防組合　消防監　太田秀雄
- 元須賀川地方広域消防組合　消防監　木田和治
- 元白河地方広域市町村圏整備組合　消防司令長　近藤光生
- 元福島市　消防監　佐藤則勝
- 元相馬地方広域市町村圏組合　消防司令長　高倉健一

瑞宝単光章（3名）

- 元伊達地方消防組合　消防司令長　遠藤善也
- 元会津若松地方広域市町村圏整備組合　消防司令長　白井孝一
- 元郡山地方広域消防組合　消防司令長　原喜栄

（機器協会員）
株式会社 平成
本社／〒971－8122
福島県いわき市小名浜林城字塚前23-1
TEL　0246－58－0047㈹
FAX　0246－58－0080
代表取締役　鈴木庸平

（機器協会員）
トーハツ消防ポンプ
モリタ式消防ポンプ車
消防ホース・消火器
ミヤス自動車消火装置
避難器具・消防被服
鉄骨火の見櫓・他消防用品一式
㈲渡辺鉄工消防用品
田村市船引町北町通47
☎（0247）82－0072

（機器協会員）
安全と防災
総合安全設備
総合防災設備
消防標識　防災用品
カーブミラー　反射テープ加工
道路安全用品　各種標識
各種消火器
各種作業服
TOAN トーアン株式会社
〒963－0215　郡山市待池台1丁目55－37　☎024(936)2050㈹

トーハツ消防ポンプ・モリタ式自動車ポンプ・ジェットホース・キンパイホース・消火器・避難器具・火災報知機・漏電警報機
福島消防資材株式会社
福島市五月町8－37
☎（024）521－5555

（機器協会員）
福島日野自動車株式会社
本　社　郡山市安積町笹川字蜂田5番地1　☎024-945-1665
郡山支店　須賀川市茶畑町25番3　☎0248-63-7070
福島支店　福島市荒井北2丁目1－1　☎024-593-0333
いわき支店　いわき市小名浜島字渡地6番地1　☎0246-58-8181
会津営業所　会津若松市神指町大字北四合字横沼東110-1　☎0242-37-2233
相双営業所　相馬市柚木字大関72番地5　☎0244-36-0385
白河支店　西白河郡泉崎村大字泉崎字中核工業団地311-1　☎0248-54-1035

（機器協会員）
綜合消防設備
消防備品、消防設備点検、防火対象物点検
援護化学株式会社
代表取締役　滝田吉宏
本　社　郡山市図景1丁目17－24　(024)932－0440㈹
営業所　会津若松市建福寺前1－25　(0242)27－1056
営業所　二本松市郭内1丁目31－3　(0243)24－9588

（機器協会員）
ISUZU
いすゞ自動車東北株式会社
福島支社　福島市岡島字長岬6－7　☎024(572)3663㈹
福島支店　☎024(572)6414㈹
郡山支店　☎0248(72)2020㈹
いわき支店　☎0246(58)4081㈹
会津支店　☎0242(24)3455㈹
相双支店　☎0244(24)3255㈹
本宮支店　☎0243(63)2660㈹
白河支店　☎0248(22)7125㈹

（機器協会員）

DYNA トヨタ消防車
この街で、ずっと。
福島トヨタ
福島市太平寺字沖高25
TEL 024-546-2000（代表）